

2024 年度
事業報告

自 2024 年 4 月 1 日
至 2025 年 3 月 31 日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

I 一般社団法人保険者機能を推進する会の概況

1. 設立年月日

2001年5月10日(法人登記 2010年12月22日)

2. 定款に定める目的

保険者機能の原点は、被保険者・被扶養者のために、

- ・ 良質な医療を確保する
- ・ 保険料を効率的に活用する
- ・ 保健事業に代表される健康づくりを推進する

ことにあり、この実施・実現が保険者の使命である。

本会は、保険者自身が集い、参画し、この保険者の使命の実施・実現のため、保険者機能の研究とその具体的方策の実行を目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- ①保険者機能に関わる各種調査・研究等
- ②組合健保の役職員に必要な知識、スキル、モラル向上のための研修等
- ③公的医療保険の制度上または運営上の改善、改革を要請する活動等
- ④保険者機能を効果的、効率的に発揮するための会員健保組合間並びに関係団体等を含めた連携および共同事業の推進
- ⑤その他、定款に定める目的を達成するために必要な事業

4. 会員の状況

	種類	区分	2024年度末	2023年度末	増減
会員数	正会員	単一健保	114 組合	109 組合	5 組合増
		総合健保	1 組合	0 組合	1 組合増
			115 組合	109 組合	6 組合増
	準会員		1 団体	1 団体	増減なし
		116 団体	110 団体	6 団体増	

5. 事務所の状況

主たる事務所：東京都千代田区神田北乗物町 11 番地 乗物町第一ビル 4 階

電話番号 03-5577-5411 FAX 03-5577-5413

E-mail hokensha@kino-suishin.org

ホームページ <https://www.kino-suishin.org/>

6. 役員に関する事項（2025年3月31日現在）

役職		氏名	常勤・非常勤	所属
会長	代表理事	藤代 勉	非常勤	三菱健康保険組合 理事長
副会長	代表理事	小川 佳政	非常勤	ファイザー健康保険組合 常務理事
副会長	理事	北川 豊	非常勤	パナソニック健康保険組合 常務理事
副会長	理事	木村（沼越）園子	非常勤	日本ヒューレット・パッカート [®] 健康保険組合 常務理事
副会長	理事	小宗 邦彦	非常勤	MSD 健康保険組合 常務理事
副会長	理事	若林 国弘	非常勤	三菱電機健康保険組合 常務理事
	理事	飯島 一彦	非常勤	鷺宮健康保険組合 常務理事
	理事	井坂 徳雄	非常勤	C&Rグループ [®] 健康保険組合 常務理事
	理事	岡 敏樹	非常勤	日本航空健康保険組合 理事長
	理事	小川 英樹	非常勤	東京海上日動健康保険組合 常務理事
	理事	海宝 和養	非常勤	アクセンチュア健康保険組合 常務理事
	理事	竹本 覚	非常勤	武田薬品健康保険組合 常務理事
	理事	戸津 玲	非常勤	グラクソ・スミスカイ [®] 健康保険組合 常務理事
	理事	永井 立美	非常勤	デンソー健康保険組合 常務理事
	理事	日原 順二	非常勤	計機健康保険組合 常務理事
	理事	福井 浩明	非常勤	日立健康保険組合 常務理事
	理事	安井 英二	非常勤	阪急阪神健康保険組合 専務理事
	理事	六田 忠志	非常勤	富士フイルムグループ健康保険組合 常務理事
	監事	宇都宮 猛	非常勤	大和証券グループ健康保険組合 常務理事
	監事	栗坂 禎一	非常勤	日本製鉄健康保険組合 常務理事

注1) 2024年度中に就任した理事及び監事

- ・任期満了に伴い、第29回定時社員総会にて選任された理事3名（後述）以外の理事15名
第28回定時社員総会にて新たに選任されました。
- ・監事 宇都宮 猛氏 は第28回定時社員総会にて新たに補充選任されました。
- ・理事 岡 敏樹氏、竹本 覚氏、日原 順二氏 は第29回定時社員総会にて選任されました。
- ・前任の監事 栗坂 禎一氏 は第29回定時社員総会にて新たに補充選任されました。

注2) 2024 年度中に退任した理事及び監事

役職	氏名	所属	退任日
代表理事 副会長	篠原 正泰	富士フィルムグループ健康保険組合 常務理事	2024 年 6 月 28 日
理事	宮川 昌佳	東京海上日動健康保険組合 常務理事	2024 年 6 月 28 日
監事	大貫 益枝	三越伊勢丹健康保険組合 常務理事	2025 年 3 月 26 日

注3) 特別顧問の委嘱

理事会の議決を得て委嘱された特別顧問が在任中です。

- 特別顧問 武田 節夫 (初代事務局長)
- 特別顧問 徳永 一夫 (第 5 代会長)
- 特別顧問 小玉 道雄 (第 6 代会長)
- 特別顧問 飯住 宗広 (第 7 代会長)
- 特別顧問 秋山 実 (第 8 代会長)

7. 職員に関する事項

職種	職員数	勤続年数
事務局長	1 名	1 年 9 か月
事務局スタッフ	1 名	2 か月

II 事業の概況

1. 事業の実施状況

(1) 事業の概況

研究会をはじめとする各種事業は、対面とオンラインを併用しながら、積極的な活動を行ってまいりました。4 月には 6 年ぶりとなる関西講演会を厚生労働省や健康保険組合連合会本部のご協力のもと実施致しました。11 月の保険者機能推進全国大会においても昨年に引き続き、会場とオンラインのハイブリッド形式による開催を行い成功裏に終了することができました。また、厚生労働省、健保連とも連携を取りながら、会員健保組合のみなさまへの積極的な情報提供を行い、また健保組合の現状を伝える活動も積極的に行いました。

(2) 会員数の動向

正会員数は 2023 年度末には 109 健保組合でしたが、2024 年度中に 7 健保組合が加入し、1 健保組合が退会した結果、2024 年度末の会員数は前年度末から 6 組合増加して、115 健保組合となりました。新規加入の内訳は、単一健保:6 組合、総合健保:1 組合となります。準会員数も 1 団体で増減はありませんでした。

(参考)2025 年 4 月 1 日付けで、会員数が 2 組合増加しました。

(3) 財務状況

◎2024 年度の収支状況

経常収益は、全国大会の会員参加費を無料にする取り組みを行いました。それ以上に会員数の増加による会費収入の増加が寄与し、19,031,215 円(前年度比 1,524,416 円増加)となりました。また、経常費用は 18,050,730 円(前年度比 811,459 円増加)となりました。経常費用のうち、事業活動費は、総会や全国大会の参加者が増加したこと、研究会活動の活発化、4 月に関西講演会を開催したことなどにより、6,392,358 円(前年度比 1,204,845 円増加)となりました。管理費は、11,658,372 円(前年度比 393,386 円減少)となりました。その結果、2024 年度の収支差額は 910,485 円のプラスとなりました。

◎2024 年度末の財産状況

2024 年度末の正味財産合計は、18,150,103 円(前年度比 910,485 円増加)となりました。また、正味財産のうち、現預金は、16,636,944 円(前年度比 475,616 円増加)となりました。

新型コロナウイルス感染症による活動抑制で生じた繰越金により、今後 2 年程度は財政面では問題がありませんが、それ以降は、会としての諸活動の継続と充実を考慮した場合、会費の見直しが必要となってくる可能性があります。何卒ご理解をお願いいたします。

(4) 事業の活動状況

◎研究会活動

2024 年度は、前年度までの 8 研究会に加え、新たにマイナンバー研究会、健康経営における指標のあり方研究会を立ち上げ、合計 10 研究会が活動いたしました。対面での活動が活発化すると同時に、オンラインの利点も活かしたハイブリッドでの活動も継続しています。研究会の特性や取り扱うテーマによって開催方法や活動手段の選択肢が増え、参加者にとっての利便性向上につながりました。また、学会での発表を行う研究会も増加し、関係機関との意見交換の機会も増えるなど、対外的な発信という面で、活動内容が発展的に展開した一年でもありました。

<各研究会の活動状況>

研究会名	リーダー(所属健保) ※敬称略	参加者数	開催回数
レセプト・健診データ分析研究会	木下 健次郎 (パナソニック健保)	45 名	9 回
健診事業のあり方研究会	戸津 玲 (グラクソ・スミスクライン健保)	36 名	10 回
特定保健指導応用研究会	佐久間 淳 (BIJ 健保)	41 名	6 回
女性の健康研究会	井坂 徳雄 (C&R グループ健保)	37 名	9 回
シニアの健康研究会	安森 政久 (日本マクドナルド健保)	40 名	9 回
たばこ対策研究会	淵上 武彦 (コニカミノルタ健保)	54 名	10 回

研究会名	リーダー(所属健保) ※敬称略	参加者数	開催回数
療養費適正化研究会	原 直人 (トピー健保)	47 名	10 回
扶養認定基準研究会	赤羽 修 (プレス工業健保)	77 名	12 回
マイナンバー研究会	水村 朱希 (日本ヒューレット・パッカート健保)	12 名	7 回
健康経営における評価のあり方研究会	小宗 邦彦 (MSD 健保)	10 名	5 回

※参加者数は 2025 年 1 月 1 日現在のものです。

◎保険者機能推進全国大会

「保険者機能の原点 を追求します！」をテーマに、2024 年 11 月 20 日に 12 回目となる保険者機能推進全国大会を対面、オンラインのハイブリッド形式にて開催しました。特別講演として、ロコモ チャレンジ！推進協議会委員長 大江 隆史氏より「高めようロコモリテラシー～現役世代から始めるロコモ予防～」という演題にてご講演をいただき、シニアの健康研究会よりロコモ対策に関する事例発表を行いました。後半では、当会の活動内容のご紹介、「健診事業のあり方研究会」「レセプト・健診データ分析研究会」からの研究成果発表を行いました。参加者数は、会場:180 名 WEB:181 名 の計 361 名でした。

◎医療保険制度ゼミナール

2024 年度は、以下の内容にて開催をいたしました。

開催日	開催内容	会場	参加者数
第 34 回 4 月 12 日	『データから見る健康経営の実態と成果』 順天堂大学教授 矢野裕一朗 氏 ★関西講演会の中で開催	ハイブリッド (パナソニック リゾート大阪)	163 名 (非会員含む)
第 35 回 1 月 22 日	『医療制度改革の到達点と課題』 医療法人社団聡伸会 今村医院 今村聡氏 (元日本医師会 副会長)	ハイブリッド (東京連合会)	52 名

◎基礎知識研修会

2024 年度は、以下の内容にて開催をいたしました。

開催日	開催内容	会場	参加者数
第 1 回 8 月 28 日	『女性特有の健康課題 ～女性医療の第一人者から見た保険者に期待すること』 医療法人社団ウイミンズ・ウェルネス 理事長 対馬 ルリ子氏 ◎女性特有の健康課題への取り組み事例のご紹介 野村証券健康保険組合 日本マクドナルド健康保険組合	オンライン	91 名

◎常務理事ネットワークの会

2024年度は、以下の内容にて開催をいたしました。

開催日	開催テーマ	会場	参加者数
第1回 5月27日	★新任常務理事対象 『健保組合・健保連の重点要望等』 健康保険組合連合会 理事 秋山 実氏 『健康保険組合連合会からのご説明』 健康保険組合連合会 組合サポートG 小松 正宗氏 ◎グループディスカッション、各グループからの発表	ハイブリッド (丸井健保)	36名
第2回 10月7日	<テーマ> 『健康保険組合の財政中期計画立案について』 <事例発表> アクセンチュア健康保険組合 MSD 健康保険組合 ◎グループディスカッション	ハイブリッド (丸井健保)	48名
第3回 3月31日	<テーマ> ① 健保の業務効率化について ※DX 含む (庶務、経理、給付、適用などの業務について) ② 健保の保健事業の評価 (評価基準、評価方法、具体的事例) ◎グループディスカッション、各グループからの発表	ハイブリッド (東京連合会)	54名

◎事務長ネットワークの会

2024年度は、以下の内容にて開催をいたしました。

開催日	開催テーマ	会場	参加者数
第1回 10月31日	『マイナンバーに関する情報のアップデート』 健康保険組合連合会 政策部 担当部長 鈴木 俊明氏 『マイナ保険証の利用促進の取組』 安田日本興亜健康保険組合 藤澤 陽一氏 ◎グループディスカッション・質疑応答	ハイブリッド (東京連合会)	60名
第2回 3月17日	『健保組合を取り巻くサイバーリスクの実態』 PwC Japan ディレクター 江原 悠介氏 『事例紹介 外部委託先に対するセキュリティ評価の取組みのご紹介』 PwC 健康保険組合 常務理事 上原 京子氏 PwC Japan 太田 皓己氏、浅尾 圭人氏、山谷 理絵氏	オンライン	82名

◎その他の勉強会、情報交換会など

開催日	行事名	会場	参加者数
4月12日	関西講演会 推進する会活動紹介 『保険者機能強化に向けた取り組み』 健康保険組合連合会 理事 秋山 実氏 (医療保険制度ゼミナールとして) 『データから見る健康経営の実態と成果』 順天堂大学教授 矢野裕一朗 氏 厚生労働省 保険局 保険会 意見交換会 厚生労働省 保険局 菊地 博史氏	ハイブリッド (パナソニック リゾート大阪)	163名 (非会員含む)

開催日	行事名	会場	参加者数
5月20日	出産・子育ての環境整備等の取組に対する 財政支援について説明会 健康保険組合連合会 理事 秋山 実氏 健康保険組合連合会 保健事業グループ 平澤 勇樹氏	オンライン	95名
6月17日	乳がんエコーAI診断技術説明会 『女性特有の健康課題による経済損失試算と 健康経営の必要性について』 経済産業省 ヘルスケア産業課 課長 橋本 泰輔氏 『早期発見 100%で乳癌を克服する社会に向けて』 株式会社 Smart Opinion 代表取締役社長 山並 憲司氏	オンライン	136名
7月29日	マイナンバー研究会主催 意見交換会 『保険証廃止をめぐる最近の情勢、 及び健康保険組合としての対応について』 健康保険組合連合会 政策部 担当部長 鈴木 俊明氏 ◎意見交換会 厚生労働省保険局 菊地 博史氏 健康保険組合連合会 政策部 担当部長 鈴木 俊明様	オンライン	213名
11月8日	プレコンセプションケアセミナー (東京産婦人科医会、保険者機能を推進する会女性の健康研究会 共催) ◎第一部 女性が自分らしく生きるために 医療法人社団 ウィミンズウェルネス 対馬 ルリ子氏 ◎第二部 プレコンセプションケアとは 杏林大学医学部付属病院 谷垣 伸治氏	ハイブリッド (C&Rグループ本社)	150名

3. 役員会等に関する事項

開催日	会議名	会場
4月22日	2024年度第1回(4月)定例理事会	本会事務所
5月20日	5月正副会長会議	本会事務所
6月1日	2024年度第1回臨時理事会(書面決議)	-
6月5日	6月正副会長会議	本会事務所
6月6日	2024年度第2回(6月)定例理事会	本会事務所
6月28日	第28回定時社員総会	ハイブリッド (星陵会館)
7月8日	7月正副会長会議	本会事務所
8月5日	8月正副会長会議	本会事務所
9月2日	9月正副会長会議	本会事務所
9月9日	2024年度第3回(9月)定例理事会	三菱電機健保 会議室
10月15日	10月正副会長会議	本会事務所

開催日	会議名	会場
11月6日	11月正副会長会議	本会事務所
11月11日	2024年度第4回(11月)定例理事会	大和証券G 本社会議室
12月11日	12月正副会長会議	本会事務所
1月15日	1月正副会長会議	本会事務所
1月20日	2024年度第5回(1月)定例理事会	三菱電機健保 会議室
2月17日	2月正副会長会議	本会事務所
3月5日	3月正副会長会議	本会事務所
3月10日	2024年度第6回(3月)定例理事会	大和証券G 本社会議室
3月26日	第29回定時社員総会	ハイブリッド 星陵会館

4. 重要な契約に関する事項

契 約 先	契 約 内 容	契 約 金 額	契 約 期 間
大竹リース株式会社	事務所賃貸借契約	月額 262,300 円	2024.12.21 から 2026.12.20 まで
リコーリース株式会社	カラー複合機リース契約	月額 15,700 円	2022.08.01 から 2027.07.31 まで
	電話機リース契約	月額 5,200 円	2020.10.01 から 2026.09.30 まで
	ゲートウェイリース契約	月額 9,800 円	2025.02.01 から 2030.01.31 まで
	共有フォルダサーバリース契約	月額 6,500 円	2022.02.01 から 2027.01.31 まで
リコージャパン株式会社	BBパック契約	月額 3,080 円	使用開始日 2025.03.31 まで
	リコーひかりプロバイダ契約	月額 750 円	2016.08.01 から 2026.03.31 まで
	Microsoft365(2 ライセンス)	月額 2,070 円	2024.02.01 から 2026.03.31 まで
株式会社法研	業務委託基本契約書覚書	-	2015.10.01 から 2026.03.31 まで
	レンタルサーバ・サービス契約	年額 536,000 円	2025.04.01 から 2026.03.31 まで
	ウェブサイト保守契約	年額 240,000 円	2016.04.01 から 2026.03.31 まで
	メールサーバ・サービス契約	年額 16,000 円	2019.04.01 から 2026.03.31 まで
株式会社大塚商会	どこでもキャビネット	月額 20,000 円	2018.07.01 から 2026.03.31 まで
三井住友カード株式会社	ビジネスパーチェシング	-	2023.09.06 から 2028.08.31 まで
福田 和宜	リアルリモート配信契約覚書	-	2023.09.01 から 2026.03.31 まで
ソフトバンク株式会社	Zoom ミーティング [®] (プロ) 7 契約	月額 17,360 円	2020.11.01 から 2025.10.31 まで
	大規模ミーティング [®] 500(オプション)	月額 5,980 円	2021.06.01 から 2025.10.31 まで
	iPad リース 1 台	月額 4,978 円	2024.11.01 から 2025.10.31 まで
	ウェビナー500	月額 9,800 円	2022.06.01 から 2025.10.31 まで

注1) 契約金額には消費税を含んでおりません。

注2) 事務局の業務委託費は含んでおりません。

5. 財産状態及び正味財産増減の状況並びに収支の推移

(単位:千円)

区 分	第 11 期 2020 年度	第 12 期 2021 年度	第 13 期 2022 年度	第 14 期 2023 年度	第 15 期 2024 年度
資産合計	13,825	15,014	17,347	17,361	18,259
負債合計	110	110	305	122	109
正味財産合計	13,715	14,904	17,042	17,240	18,150
経常収益計	15,690	12,433	15,780	17,507	19,031
経常費用計	11,057	11,174	13,572	17,239	18,051
当期一般正味財産増減額	4,564	1,189	2,138	198	910
前期繰越収支差額	7,951	12,515	13,704	15,842	16,040
事業活動収入計	15,690	12,433	15,780	17,507	19,031
事業活動支出計	11,057	11,174	13,572	17,239	18,051
当期収支差額	4,564	1,189	2,138	198	910
次期繰越収支差額	12,515	13,704	15,842	16,040	16,950

Ⅲ 決算期後に生じた本会の状況に関する重要な事実

特にありません。

以上

2024年度

計算書類

自 2024年 4月 1日
至 2025年 3月31日

一般社団法人 保険者機能を推進する会

貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位:円)

科目	2024年度	2023年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,683,603	16,161,328	522,275
流動資産合計	16,683,603	16,161,328	522,275
2. 固定資産			
無形固定資産			
ソフトウェア	0	0	0
その他投資等			
事務所保証金	1,575,000	1,200,000	375,000
固定資産合計	1,575,000	1,200,000	375,000
資産合計	18,258,603	17,361,328	897,275
II 負債の部			
流動負債			
未払金	0	0	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
預り金	38,500	51,710	△ 13,210
流動負債合計	108,500	121,710	△ 13,210
負債合計	108,500	121,710	△ 13,210
III 正味財産の部			
一般正味財産	18,150,103	17,239,618	910,485
正味財産合計	18,150,103	17,239,618	910,485
負債及び正味財産合計	18,258,603	17,361,328	897,275

正味財産増減計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

科 目	2024年度	2023年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
受取会費	16,844,000	15,985,000	859,000
受取一般事業収入	1,980,000	1,521,500	458,500
受取雑収入	207,215	299	206,916
事業収益計	19,031,215	17,506,799	1,524,416
経常収益計	19,031,215	17,506,799	1,524,416
(2) 経常費用			
事業活動費			
総会費	1,945,349	1,622,399	322,950
事業費	4,447,009	3,565,114	881,895
事業活動費計	6,392,358	5,187,513	1,204,845
管理費			
業務委託費	4,999,078	4,773,740	225,338
システム管理費	1,583,043	1,658,192	△ 75,149
システム改善費	249,700	0	249,700
会議費	25,000	18,960	6,040
旅費交通費	46,117	40,638	5,479
通信運搬費	213,445	182,537	30,908
事務費	116,232	815,075	△ 698,843
印刷費	146,085	137,224	8,861
水道光熱費	437,508	417,147	20,361
レンタル費	505,201	675,569	△ 170,368
事務所家賃	3,162,280	3,135,000	27,280
減価償却費	0	0	0
租税公課	23,250	23,500	△ 250
雑費	151,433	174,176	△ 22,743
管理費計	11,658,372	12,051,758	△ 393,386
経常費用計	18,050,730	17,239,271	811,459
当期経常増減額	980,485	267,528	712,957
税引前当期一般正味財産増減額	980,485	267,528	712,957
法人税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	910,485	197,528	712,957
一般正味財産期首残高	17,239,618	17,042,090	197,528
一般正味財産期末残高	18,150,103	17,239,618	910,485
II 正味財産期末残高	18,150,103	17,239,618	910,485

正味財産増減計算書は企業会計における「損益計算書」に相当する。

財産目録

2025年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産) 現金預金	現金	手元保管	運転資金として	46,659	
	預金	三菱UFJ銀行神田駅前支店 普通預金 定期預金	運転資金として 10,636,944 6,000,000	16,636,944	
流動資産合計				16,683,603	
(固定資産)	無形固定資産	ソフトウェア	(株)法研への外注で作成したHP	ソフトウェア取得価額	1,684,800
				減価償却額累計	△ 1,684,800
				当期減価償却額	0
				当期末残高	0
その他固定資産	事務所保証金	大竹リース㈱に対するもの	保険者機能を推進する会の事務所(東京都千代田区神田北乗物町11番地 乗物町第一ビル4階) 賃借保証金として	1,575,000	
固定資産合計				1,575,000	
資産合計				18,258,603	
(流動負債)	未払法人税等	千代田都税事務所に対するもの	法人住民税均等割	70,000	
	預り金	神田税務署に対するもの	事務局の源泉徴収分	38,500	
流動負債合計				108,500	
負債合計				108,500	
正味財産				18,150,103	

財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針

(1) リース取引

リース契約 1件当たりのリース料総額が 300万円以下のリース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理については、税込経理方式によっている。

(3) ソフトウェアの減価償却

ソフトウェアは5年均等償却としている。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

4. 重要な後発事象

該当なし。

収支計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

科 目	2024年度 決 算 額	2024年度 予 算 額	差 異	2023年度 決 算 額	備 考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入	16,844,000	16,480,000	364,000	15,985,000	
(2) 一般事業収入					
臨時会費(総会)	712,000	480,000	232,000	504,000	
臨時会費(事業)	1,268,000	800,000	468,000	1,017,500	
(3) 雑収入	207,215	0	207,215	299	
事業活動収入計	19,031,215	17,760,000	1,271,215	17,506,799	
2. 事業活動支出					
(1) 一般事業費支出					
総会費支出	1,945,349	1,700,000	245,349	1,622,399	
事業費支出	4,447,009	4,950,000	△ 502,991	3,565,114	519,122円を管理費より振替
一般事業費支出計	6,392,358	6,650,000	△ 257,642	5,187,513	
(2) 管理費支出					
業務委託費	4,999,078	6,889,000	△ 1,889,922	4,773,740	519,122円を事業費へ振替
システム管理費支出	1,583,043	1,760,000	△ 176,957	1,658,192	
システム改善費支出	249,700	250,000	△ 300	0	
会議費支出	25,000	100,000	△ 75,000	18,960	
旅費交通費支出	46,117	200,000	△ 153,883	40,638	
通信運搬費支出	213,445	220,000	△ 6,555	182,537	
事務費支出	116,232	500,000	△ 383,768	815,075	
印刷費支出	146,085	156,000	△ 9,915	137,224	
水道光熱費支出	437,508	432,000	5,508	417,147	
レンタル費支出	505,201	450,000	55,201	675,569	
事務所家賃支出	3,162,280	3,135,000	27,280	3,135,000	
租税公課支出	23,250	50,000	△ 26,750	23,500	
雑費支出	151,433	180,000	△ 28,567	174,176	
管理費支出計	11,658,372	14,322,000	△ 2,663,628	12,051,758	
事業活動支出計	18,050,730	20,972,000	△ 2,921,270	17,239,271	
事業活動収支差額	980,485	△ 3,212,000	4,192,485	267,528	
II 予備費支出	0	1,000,000	△ 1,000,000	0	
III 法人税等支出	70,000	70,000	0	70,000	70,000円未払計上
当期収支差額	910,485	△ 4,282,000	5,192,485	197,528	
前期繰越収支差額	17,239,618	17,239,618	0	15,842,090	
次期繰越収支差額	18,150,103	12,957,618	5,192,485	16,039,618	

(注) 2023年度以前における正味財産増減と収支差額の差額1,200,000円は、事務所保証金が収支差額に含まれていなかったことによるものであるため、2024年度前期繰越収支差額を修正しております。

収支計算書に関する注記

1. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位: 円)

科 目	当期末残高	前期末残高	差 異
現金預金	16,683,603	16,161,328	522,275
事務所保証金	1,575,000	-	1,575,000
合 計	18,258,603	16,161,328	2,097,275
未払金	-	-	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
預り金	38,500	51,710	△ 13,210
合 計	108,500	121,710	△ 13,210
次期繰越収支差額	18,150,103	16,039,618	2,110,485

2. 科目間の流用及び予備費の使用

(1) 科目間の流用

科 目	予 算 額	科目間流用額	流用後予算額	備 考
事業費	4,950,000	△ 245,349	4,704,651	総会費支出へ流用 245,349
総会費	1,700,000	245,349	1,945,349	事業費より流用 245,349
業務委託費	6,889,000	△ 87,989	6,801,011	水道光熱費支出へ流用 5,508 レンタル費支出へ流用 55,201 事務所家賃支出へ流用 27,280
水道光熱費	432,000	5,508	437,508	業務委託費より流用 5,508
レンタル費	450,000	55,201	505,201	業務委託費より流用 55,201
事務所家賃	3,135,000	27,280	3,162,280	業務委託費より流用 27,280
差 引	17,556,000	0	17,556,000	

(2) 予備費の使用

該当なし。

2024年度 決算整理事項

1. 前期末に決算整理で計上したもの

科 目	摘 要	金 額
事業費	7月から11月分事務局業務委託費の内、全国大会準備相当分を時間案分して費用計上	986,260
業務委託費	7月から11月分事務局業務委託費の内、全国大会準備相当分を時間案分して振替	△ 986,260
未払法人税等	法人都民税均等割(支出時に未払法人税等で支出する)	70,000
預り金	1月から3月分事務局源泉徴収分(支払時に未払預り金支出で支出する)	51,710

2. 当期末に決算整理で計上するもの

科 目	摘 要	金 額
事業費	5月から12月の事務局業務委託費の内、全国大会準備相当分を時間案分して費用計上	519,122
業務委託費	5月から12月分事務局業務委託費の内、全国大会準備相当分を時間案分して振替	△ 519,122
未払法人税等	法人都民税均等割	70,000
預り金	1月から3月分事務局源泉徴収分	38,500

3. 簿外債務の確認結果

該当なし。

4. その他

特になし。

監査報告書

2024年4月1日から2025年3月31日までの第15期事業年度における理事の職務の執行の状況、本会の業務並びに資産及び会計の状況を監査いたしました結果、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席して理事及び事務局から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、正副会長会議資料などの重要な書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討した。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類等について検討した。

2 監査の結果

- (1) 事業報告は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類等は、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しています。

2025年5月16日

一般社団法人保険者機能を推進する会

監事 早部 昌 猛 

監事 栗坂 禎 